

# つばた

議会だより

No.160

2022.1.1



## 迎春

### 12月会議

- 子育て世帯への臨時特別給付金を給付 ..... 2
- 委員会審議 コロナワクチン3回目接種への対応は ..... 3
- 令和2年度決算審査 事業実績・効果をチェック! ..... 6
- いっぱん質問 4期目の出馬を問うなど 8人が登壇 ..... 8



表紙写真撮影：  
議会広報調査特別委員 小町 実

まへんじょうこも園の  
子どもたち

## 12月会議

一般会計  
補正予算

4億5957万円を可決(全員賛成)

総額150億4871万円に

※金額はすべて1万円未満を切り捨てで記載しています



▲中条東保育園

12月会議を6日から13日までの会議期間で開催した。  
初日には一般会計・特別会計補正予算、条例の改正などを含む12件の議案が提出され、町政全般について8人が一般質問を行った。

議案は、各常任委員会審議を経て全議案を可決し、請願1件を採択した。続いて、人権擁護委員会委員の推薦について同意した。引き続き、一般会計補正予算1件が追加され、常任委員会審議を経て追加議案を可決した。

## 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業

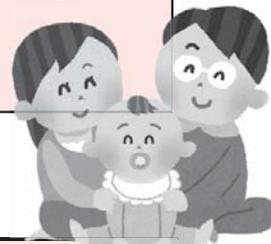
3億2548万円

国の新型コロナウイルス感染症緊急経済対策により、高校生までの子どもがいる世帯に対し、臨時特別給付金を支給する。

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策  
18歳以下の子どもがいる世帯への  
臨時特別給付金を

子ども一人当たり **10万円** を支給

児童手当の受給世帯	申請不要で支給
16～18歳の子どものみの世帯 公務員の受給世帯	町へ申請が必要



# 委員会 審議

ここが聞きたい!

予算決算、総務産業建設、文教生活福祉の常任委員会で審議されたものについて、主なものを紹介します。

## マイナンバーカード 普及への取り組みは

166万円

-町民課-

**Q** 休日受付以外の取り組みは。  
**A** 12月中にJ A石川かほくへ出張し、農業申告者を対象に受け付ける。



## 緩衝帯整備業務の 委託料を増額

148万円

-産業振興課-

**Q** 増額の理由は。  
**A** 当初の見込みより、竹の密集度と作業面積が増加したため。

**Q** 本年度の予定は。  
**A** 倉見地内の約3ヘクタールを予定している。

※緩衝帯整備業務

森林の見通しを良くして、野生獣の出没を抑制する。



## コロナワクチン 3回目接種への対応は

3772万円

-健康推進課-

**Q** 前倒し接種を進めるのか。  
**A** 原則として、2回目の接種から8カ月を経過した方を対象とする。

**Q** 接種会場は。  
**A** 集団接種については、町福祉センターとなる。個別接種については、町内医療機関に協力を要請したい。



## テレビ番組制作へ 補助金

100万円

-企画課-

**Q** 制作費補助とは。  
**A** 川井姉妹のドキュメンタリー番組を制作する、株式会社テレビ金沢に補助する。

**Q** ケーブルテレビで放映してはどうか。  
**A** 著作権の問題で放映できない。



## 保育士不足の影響は

-子育て支援課-

**Q** 年度途中の退職者が出ている。影響はないか。  
**A** 人材不足が懸念されているが、ぎりぎりの人数は確保できている。

**Q** 業務負担が関係しているのでは。  
**A** 業務省力化など改善を図っている。今後も人材確保に向け取り組む。



みなさまからの

# 請願1件を審査

12月会議で審査された請願の結果をお知らせします。  
 請願・陳情は、町政に対し意見や要望があるとき誰でも提出することができます。  
 請願には紹介議員が必要ですが、陳情には必要ありません。

**採択**

町道認定の請願  
 について

◎請願者 南中条区長

早川 尚之  
 紹介議員 洲崎 正昭  
 (全員賛成)

申請道路

起点

南中条五号47-3地先

終点

南中条五号32-2地先



▲請願町道をチェック



議決結果

## 研修報告

◎11月8日

県町村議会議長会

議会広報研修会

「議会の『見える化』住民との信頼築く」議会広報の基本と編集」

講師

議会広報サポーター

芳野政明氏

◎11月12日

石川中央都市圏議会連

絡会 行政課題研究会

「なり手不足問題から考える地方議会の未来」

講師

駒澤大学法学部

政治学科教授

大山礼子氏

## 12月会議 採決状況一覧

## 採決結果

○：賛成 ×：反対 議長は採決に加わらない。「-」

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	結果
議案	小町 実	森川 章	竹内 竜也	八十嶋孝司	西村 稔	荒井 克	森山 時夫	角井外喜雄	酒井 義光	塩谷 道子	多賀 吉一	向 正則	道下 政博	谷口 正一	洲崎 正昭	河上 孝夫	(賛成：反対)
議案第67号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (15：0)
議案第68号～議案第70号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (15：0)
議案第71号～議案第75号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (15：0)
議案第76号～議案第78号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (15：0)
請願第5号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (15：0)
諮問第1号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (15：0)
議案第79号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (15：0)

### 12月会議 提出議案12件 請願1件 諮問1件 追加議案1件

議案67	令和3年度一般会計補正予算	子育て世帯への臨時特別給付金他	(4億4849万円の増)
議案68	令和3年度国民健康保険特別会計補正予算	マイナンバーカード健康保険利用申請支援業務費	(110万円の増)
議案69	令和3年度後期高齢者医療特別会計補正予算	令和2年度からの余剰金	(727万円の増)
議案70	令和3年度介護保険特別会計補正予算	居宅介護サービス等の給付費が増加他	(1億3738万円の増)
議案71	消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例	出勤報酬を見直す	
議案72	簡易水道事業の設置等に関する条例	地方公営企業法の財務規定適用に伴う関係条例の制定	
議案73	簡易水道事業の剰余金の処分等に関する条例	剰余金の取り扱いに関する条例の制定	
議案74	国民健康保険条例の一部を改正する条例	出産育児一時金を40万8千円に改める	
議案75	町立幼稚園設置条例及び町立幼稚園保育料徴収条例を廃止する等の条例	幼稚園閉園に伴い、関係条例の廃止及び一部改正	
議案76	指定管理者の指定 (町総合交流型宿泊研修施設俱利伽羅塾)	一社) 町公共施設等管理公社に指定する	R4.4.1～R9.3.31まで
議案77	指定管理者の指定 (町中高年齢労働者福祉センターサンライフ津幡)	公社) 町シルバー人材センターに指定する	R4.4.1～R9.3.31まで
議案78	指定管理者の指定 (町高齢者福祉施設ウェルピア倉見)	一社) 町公共施設等管理公社に指定する	R4.4.1～R9.3.31まで
請願5	町道路線の認定	南中条五号47-3 から 南中条五号32-2	
諮問1	人権擁護委員の候補者推薦	中川大氏、森澤篤子氏の推薦に同意	
議案79	令和3年度一般会計補正予算	生活困窮世帯等の灯油購入費用助成事業他	(1108万円の増)

## 採決結果

# 10月会議 採決状況一覧



○：賛成 ×：反対 議長は採決に加わらない。[-]

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	結果 (賛成：反対)
議案	小町実	森川章	竹内竜也	八十嶋孝司	西村稔	荒井克	森山時夫	角井外喜雄	酒井義光	塩谷道子	多賀吉一	向正則	道下政博	谷口正一	洲崎正昭	河上孝夫	
認定第1号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	×	○	○	○	○	○	○	可決 (14：1)
認定第2号～認定第11号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (15：0)
承認第11号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (15：0)

### 10月会議認定(9月会議提出議案)11件：10月会議提出議案 承認(専決)1件

認定1	令和2年度一般会計決算	歳入 (215億764万円)	歳出 (212億6796万円)
認定2	令和2年度国民健康保険特別会計決算	歳入 (32億1293万円)	歳出 (31億8585万円)
認定3	令和2年度後期高齢者医療特別会計決算	歳入 (4億742万円)	歳出 (4億14万円)
認定4	令和2年度津幡町介護保険特別会計決算	歳入 (26億5965万円)	歳出 (25億6956万円)
認定5	令和2年度簡易水道事業特別会計決算	歳入 (334万円)	歳出 (253万円)
認定6	令和2年度バス事業特別会計決算	歳入 (9242万円)	歳出 (8859万円)
認定7	令和2年度ケーブルテレビ事業特別会計決算	歳入 (3903万円)	歳出 (3903万円)
認定8	令和2年度河合谷財産区特別会計決算	歳入 (1047万円)	歳出 (1047万円)
認定9	令和2年度国民健康保険直営河北中央病院事業会計決算	収益的収入 (16億1399万円) 収益的支出 (12億1711万円)	資本的収入 (1億4874万円) 資本的支出 (1億9435万円)
認定10	令和2年度水道事業会計決算	収益的収入 (8億2998万円) 収益的支出 (6億8007万円)	資本的収入 (2億3699万円) 資本的支出 (5億1157万円)
認定11	令和2年度下水道事業会計決算	収益的収入 (15億6236万円) 収益的支出 (14億5947万円)	資本的収入 (9億6769万円) 資本的支出 (16億9290万円)
承認11	令和3年度津幡町一般会計補正予算	小規模事業者事業継続等支援事業費他 (3900万円の増)	



## 採決結果

# 11月会議 採決状況一覧

○：賛成 ×：反対 議長は採決に加わらない。[-]

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	結果 (賛成：反対)
議案	小町実	森川章	竹内竜也	八十嶋孝司	西村稔	荒井克	森山時夫	角井外喜雄	酒井義光	塩谷道子	多賀吉一	向正則	道下政博	谷口正一	洲崎正昭	河上孝夫	
議案第65号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	×	○	○	○	○	○	○	可決 (14：1)
議案第66号	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 (15：0)

### 11月会議提出議案 2件

議案65	町一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	人事院勧告に基づき、期末手当の額を令和3年12月分から減額する
議案66	町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	人事院勧告に基づき、期末手当の額を令和4年度から減額する

# 令和2年度決算審査



7特別会計、3事業会計は、10月会議採決結果に記載

5ページで紹介

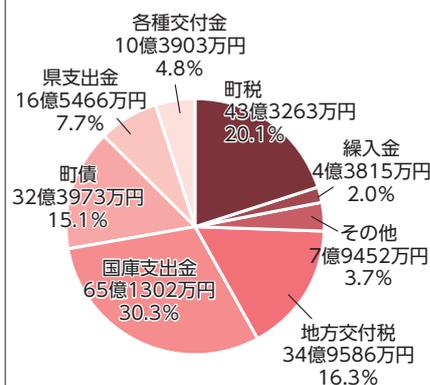
9月会議で提出された令和2年度一般会計と7特別会計、3事業会計の決算を、令和3年9月16日から10月8日にかけて審査を行い、10月会議で認定した。

## 歳出212億6796万円

項目の内容説明（決算年度の主なものを説明しています）

コロナ定額給付金、新庁舎等建設費等	総務費	82億 182万円	38.6%
高齢者・障害者福祉保育に要する経費等	民生費	45億7031万円	21.5%
道路・河川等建設費都市整備費等	土木費	18億1580万円	8.5%
小中学校のネットワーク整備費等	教育費	15億8621万円	7.5%
町の借入金返済	公債費	15億6089万円	7.3%
健康増進活動費やごみ処理費等	衛生費	12億9514万円	6.1%
新ライスセンターの建設補助金等	農林水産業費	11億 780万円	5.2%
プレミアム商品券発行事業等	商工費	4億9217万円	2.3%
指揮支援車購入費等	消防費	4億3590万円	2.0%
議会運営費等	議会費	1億3906万円	0.7%
災害等復旧費等	災害復旧費	3924万円	0.2%
勤労者に対する緊急支援費等	労働費	2357万円	0.1%

## 歳入 215億764万円



自主財源	55億6532万円	(25.8%)
依存財源	159億4233万円	(74.2%)

## 数値で見る町の財政！財政状況は健全です

財政状況

(%)

指標	説明	津幡町		
		平成30年度	令和元年度	令和2年度
実質公債費比率(※1)	借金の返済額などをもとに、資金繰りの危険度を見る	10.4	9.7	8.4
将来負担比率(※2)	将来的に負担すべき額の大きさから、将来の財政への圧迫度を見る	76.4	73.5	75.6

(※1) 実質公債費比率については、地方債協議・許可制度の下、一般単独事業での地方債の許可が制限される基準（早期健全化基準）は25%であり、当町は下回っている。また、地方債協議・許可制度において公共事業等の許可が制限される基準（財政再生基準）は35%であり、同様に下回っている。

(※2) 将来負担比率については、将来負担の水準と平均的な地方債の償還年数を勘案し国が定める基準（早期健全化基準）は350%であり、当町は下回っている。

# 事業実績・効果をチェック!

こんなことに使われました。 議会が注目した事業を紹介します



27億7534万円

## 新庁舎等建設事業費

役場新庁舎・福祉センター工事



3億884万円

## 校内通信ネットワーク整備費

小中学校児童に一人一台パソコン整備等



2億2108万円

## 商工振興費

つばた元気応援プレミアム商品券等

## 2年度決算の主な指摘事項

### 税・使用料の未納解消を

町税や国民健康保険税、使用料などの収入未済額は、近年の対策強化により改善は図られているものの依然として多額になっている。さらに、新型コロナウイルス感染症による町民生活や企業活動への影響が長期化し、次年度以降の税収等への影響も懸念される。引き続き積極的な取り組みを図るとともに、悪質な滞納者には法的手段を徹底し、強い姿勢で対処せよ。

### 定住促進につながる強い効果のPRを

定住促進事業について、他市町の施策PRと同程度の方法では発信力が弱い。町のオリジナル性を発揮しながら、より強い効果のあるPR強化を行い、より高い効果が得られるよう努められたい。

### 学校給食費の公会計化を推進せよ

学校給食費の徴収・管理業務については、現在、各学校単位での私会計として処理されているが、本来は学校が担う業務とはいえない。安定した給食事業を実施していくため、公会計化を着実に推進されたい。

### 河北中央病院の存続について強く要望せよ

厚生労働省が再編の検討を求めた病院に河北中央病院が挙げられているが、国や県に対し、公立の病院として町には必要不可欠な病院であること、また地域の実情を踏まえながら丁寧に議論を進めるべきことを提言し、存続について強く要望されたい。

## 総括

当町の財政は、年々改善は図られているが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、今後しばらくは大幅な税収増は見込まれず厳しい財政状況が予想される。

こうした中で、屋内温水プールの整備を初め、大型事業が進められており、各種事業を着実に実施するための財源の確保と最少の経費で最大の効果を上げることができるよう計画、実行、評価、改善を継続的に行うことが求められる。

引き続き財政健全化に向けた計画的かつ効率的な財政運営に努めるとともに、第5次町総合計画の推進に向け、より一層積極的に取り組まれるよう要望する。



▲河愛の里 キンシュールを視察



▲フィニッシュレコーダーを視察 (町陸上競技場)

## 反対 討論

認められない支出がある

自衛官募集事務費、町道庄能瀬線・町道竹橋大坪線の各道路改良事業費は、必要な支出とは認められない。

塩谷 道子 議員

# を問う

一般質問とは、議員が町政全般について町長など執行機関に考えや方針を問うものです。制限時間は1人30分以内で、一問一答で行われます。



さか い よし みつ  
酒井義光 議員

## 町長選

4期目の出馬を問う

町民のために全力を尽くす

酒井議員

矢田町長

町長は平成22年に初当選以来、新庁舎の整備をはじめ、屋内温水プールの建設などを進めてきた。今後も津幡駅東口整備等多岐にわたる取り組みが期待される。

第5次町総合計画は、次の任期となる4年後の令和7年度が計画期間の最終年度であり、責任を持って実行することが私に課せられた使命であると思う。

第5次町総合計画には町づくりの将来像を掲げているが、これらの目標に向けた4期目の出馬の意思は。

引き続き、私の全ての力を町政に捧げたく、4期目への出馬を決意し、町の発展、町民の皆様の幸福のために全力を尽くす覚悟である。



▲さらなる町の発展を

## 水路整備に取り組み

浸水被害を防ぐよう  
検討する

## 雨水対策



▲重要な役割を持つ川尻雨水ポンプ場

酒井議員

矢田町長

雨水は八反田川と五月田地区から合流し、川尻雨水ポンプ場より津幡川へ排水されている。それ以外は河北潟沿岸部の水路に集まり、舟橋排水機場のポンプで河北潟へ排水されている。

現在でも施設周辺の水田が冠水しており、排水機能に余裕がある川尻雨水ポンプ場へ流れる水路整備に積極的取り組み。

八反田川下流部の雨水を直接、川尻雨水ポンプ場へ流入させる水路整備等について、検討を行った。

新たな水路整備、ポンプの増設等の整備は、財源等の確保が課題であり、実現には至っていない。

舟橋の中川周辺への雨水流入量の適正化を図り、浸水被害を防ぐよう検討を継続する。

# 町政

## 一般質問



ひろまさ 道下 議員

### 道下 議員

コロナ禍、自粛期間中にストレスが増加したことや、一斉休校で子供の在宅時間が増えたことなどの影響で、虐待・DVが増えていると考える。相談は家族がいると電話しづらいと考えられ、相談のハードルを下げるのが可能な、LINEの活用を提案する。

LINEを活用した相談については、保護者や若い世代にも有効な手段と考えている。既に関係部署において検討を始めているが、導入に当たり個人情報保護の確保や取り扱いに十分注意したい。夜間や緊急時も見据えた場合には、対応できる体制の整備も必要となるので、当面は相談時の連絡手段としての運用を行う予定である。

### 虐待・DV

## ほっとLINEの開設を

当面は連絡手段として運用の予定



▲気軽に相談を

### 矢田 町長

## 子宮頸がん

### HPVワクチン接種

### 個別の周知は

### 国の方針が決まり次第

### 周知する

### 道下 議員

国は、2013年6月からHPVワクチン接種の積極的な勧奨を差し控えた。この間に機会を逃した女性が無料接種できるように方針を決めた。

これに伴う救済措置が実行されることになり、最も幅広い9学年分となると、町内の該当者は、年齢別で何人になるのか。また、対象者への周知は。

石黒 健康推進課長  
当町における該当となる未接種者は、平成9年度生まれは48人、10年度は63人、11年度は66人、12年度は188人、13年度は197人、14年度は202人、15年度は201人、16年度は179人、17年度は195人となる。合計人数は1339人となり、国の方針が決まり次第対象者に周知する。



▲安全ですよ

### その他の質問

**Q** 屋内温水プールの活用策は。

**A** 令和5年春のオープンに向けて、具体的な準備を進めている。

**Q** コロナ禍でのがん検診受診率向上策は。

**A** 6、11月に分散し、広い会場で実施した。



にしむら 西村 みのる 議員

## 農業委員会

### 家庭菜園の

### 仕方を広報せよ

考えていない

西村 議員

毎月開かれる農業委員会は農業に関する専門家の集まりであるので、追加で家庭菜園の仕方を町民に委員会便りで発信できないか。

本多 産業振興課長

農業委員会会議では、水稲の生育状況、荒廃農地の状況、相続や離農等の相談などを情報共有し、問題解決の一助としている。

家庭菜園の栽培指針だよりは、農業委員会で改めて便りを発刊することは考えていない。



▲四季折々の家庭菜園

## 津幡中学校南側 農道を含めよ

### 道路除雪

区からの要望による



▲津幡中学校南側農道

西村 議員

津幡中学校南側農道は、通学路として利用されているが町道ではないため、除雪対象になっていない。たとえ農道であっても除雪の対象とし、安全安心を図れ。

吉岡 産業建設部長

当町の除雪は、町道以外でも、区からの要望に基づき除雪をしている。また、通学に必要な道路は除雪しているが、距離や時間に大きな違いがない別の除雪された道路があれば、その道を利用し通学していただきたい。例年12月に開催される区長会の後、除雪に関して要望・相談を受けている。



やそしまたかし 八十嶋孝司 議員

## 耐震化の考えは

効率的に整備計画を進めている

### 水道管

八十嶋 議員

全国的に水道管の老朽化が進んでおり、破損事故も報告されている。水道管の法定耐用年数は40年とされているが、老朽化の抜本的な対策には、水道管の取り換えや耐震工事が不可欠である。当町の現状と耐震化の考えを示せ。



明神川の水管橋

吉岡 産業建設部長

水道管の耐震化率は、41・8%であり、法定耐用年数40年を経過した水道管は66・2キロメートルある。国庫補助事業など有利な財源を確保しながら、効率的に整備計画を進めている。併せて、今後増加が見込まれることから、施設の老朽化に対応するべく、健全な事業経営にも取り組んでいく。

## ため池

早期の復旧を

応急工事を進めている

八十嶋 議員

11月27日に笠池ヶ原新三郎池の堤体崩落があった。住民にとって来年の農業への水源確保、圃場

をつなぐ農道の早期復旧が望まれている。今後の対策と、ため池の安全策の周知を聞く。

本多 産業振興課長

新三郎池の復旧については、まず被害が拡大しないように応急工事を進めている。費用については県と協議中である。令和元年7月の農業用ため池の管理と保全に関する法律に基づいた、ため池管理マニュアルを、町ホームページにおいても掲載している。

また、ため池ハザードマップを平成26年度・27年度に対象地区へ配布し、地域住民の防災意識の向上にも努めている。



▲早期の復旧を！



塩谷 道子 議員

## 福祉灯油

制度を復活させよ

灯油購入費助成を行う

塩谷 議員

現在、ガソリンや灯油の値段が上がっている。困窮家庭はもろに灯油の値上がりの影響を受け、寒さが厳しさを増す中、頭を抱えている。まずは困っている世帯を調査し、その上で、福祉灯油の制度を復活させよ。

矢田 町長

国の経済対策が示されたことを受け、灯油購入費助成を行う。助成対象者は、町民税非課税世帯で、生活保護世帯をはじめ、高齢者のみの世帯や児童扶養手当受給世帯などで、1世帯当たり上限5千円の助成とし、償還払いとする。



▲貴重な灯油

## 難聴の高齢者に助成を

現時点では考えていない

## 補聴器



▲聴こえが悪くなったら補聴器を

塩谷 議員

難聴が認知症の最大危険因子らしい。社会的な孤立を解決するためにも補聴器の利用は一番簡単な方法だと思う。以前に、身体障害者手帳をお持ちの方には、補聴器の購入費と修理費の補助を行っているという回答があった。高度・重度難聴になってからでは遅いので、補聴器購入に助成を。

羽塚 健康福祉部長

現在、障害者総合支援法に基づき、障害者手帳をお持ちの方を対象に補聴器の購入費及び、修理費の補助を行っている。また、軽・中等度難聴児の補聴器の購入費用の一部補助も行っている。高齢に伴う身体の機能低下には個人差など多様であることから、現時点では公平性も考慮し、高齢者を対象とした補聴器購入費補助制度の導入は考えていない。

### その他の質問

Q 蜂の巣駆除に助成金を。

A 現時点では考えていない。



議員 竹内 竜也

## 現実的な防犯対策を

### 安全な方策を検討する

#### 保育園

##### 竹内 議員

宮城県内の認定こども園に刃物を持った男が侵入する事件があり、防犯意識の重要性を再認識させられた。

保育園等の防犯体制の現状は。

また、このような事件から園児や職員の安全を守るための現実的な対応策をどう考えているのか。

◀まずは通報と避難



##### 山嶋 子育て支援課長

町立保育園と放課後児童クラブに非常通報装置を整備し、この装置を使用した実践的な訓練を、警察署の協力を得て実施するなどしている。

女性職員が多数である状況を踏まえると、これまで同様、避難及び通報を基本として対処する。

今後、園児、児童や職員のさらなる安全確保に向けマニュアルの検証等を含め安全な方策を検討する。

## JR七尾線

### 減便への対応は

### サービスが低下しないよう 引き続き要望する

##### 竹内 議員

JR西日本は、来春のダイヤ改正で七尾線の列車を1割ほど減便する方向で検討している。

コロナ禍の長期化による経営の悪化などが理由だろうが、沿線住民の不便を考慮する必要がある。減便が検討されていることへの意見と対応は。

##### 矢田 町長

利用者が多い朝夕の間帯はそのまま残し、利用の比較的少ない日中や夜間の便を対象に減便し、運行間隔についても極端に空かないよう調整するとのこと、利用者への影響は限定的であると説明を受けた。

「サービスの低下は利用者減につながる」ことも指摘し、JR西日本に思いを伝えた。関係市町と連携し、利用者サービスが低下しないよう引き続き要望する。



▲乗って守ろう！

#### その他の質問

**Q** 今期のインフルエンザの対応は。

**A** 高齢者へのワクチン接種は、11月1日から開始した。

**Q** 投票率向上への取り組みは。

**A** 期日前投票所バスの実施などを検討したい。



こまち 実 議員

## 電気自動車

### 公用車の

### 増車予定は

更新を検討したい

小町 議員

最近の電気自動車は性能が良く、災害時の電力供給源として活用できる機能を持ち、有用性が高い。

公用車の買い替え基準や環境に配慮した電気自動車等の増車予定は、役場敷地内や町管理施設などに、電気自動車充電設備を増設せよ。

矢田 町長

現在、町が所有する公用車の一般車両は47台で、電気自動車は1台、ハイブリッド車は4台である。今後、燃費性能に優れた電気自動車等の購入に活用可能な補助金等、有利な財源を調査研究し更新を検討したい。一般利用の充電施設については、自動車関係業界の取り組みに連携・協力を検討する。



▲町で使用の電気自動車

## 癒やされる場所づくりを

### 干拓土地改良区と協議する

### 白鳥のまち



▲町の鳥 白鳥

小町 議員

河北潟付近において白鳥が飛来しやすいように冬季に水を張る水田が少なくなつた。白鳥に優しい環境づくりが大事である。河北潟は野鳥の宝庫となつており、メタセコイヤ並木など美しい景観スポットで写真を撮りに来なくなる癒やされる場所づくりを検討せよ。

矢田 町長

水田の水張りに農家にご協力いただき、白鳥が飛来しやすい環境づくりができる制度の周知に努めたい。河北潟干拓地内の魅力は、季節ごとの花や景観を楽しむことと、バードウォッチングである。撮影のスポットとしての案内看板やお洒落なベンチの設置などは、河北潟干拓土地改良区と協議していきたい。



かわもり 森川 章 議員

## 移動期日前投票所 バスを実施せよ

導入を検討したい

### 投票率向上

森川 議員

先の衆院選での当町の投票率は59・4%だった。今後、当町では令和4年3月に石川県知事選挙、4月に津幡町長選挙が行われる。山間地や過疎地の高齢者の状況を考え、また若者の政治参加を促したい。投票率向上の施策として、移動期日前投票所バスを実施せよ。



▲期日前投票所バス  
(写真・小松市)

酒井 総務課長

期日前投票制度については、より一層の周知啓発を行い、投票率の向上に努めたい。移動期日前投票所バスについては、投票機会の創出や若年層への啓発の観点から、効果的な手段の一つであると考え、導入自治体における効果を参考に、当町でも検討していきたい。

## 市民権

### シチズンシップ教育を 推進せよ

学校教育活動全般を通して  
推進している

森川 議員

若者の投票率が低く、社会へ積極的に参加する意思が低いと言われている。子どもたちが18歳になり選挙権を持った時、責務を行使する人になるために何をすべきか。

小中学校で、児童生徒が地方自治体などの機関と連携した学習や、子ども議会等で議論をする場を用いて、シチズンシップ教育を推進せよ。



▲津幡小 社会科『地域を知ろう』

吉田 教育長

小中学校におけるシチズンシップ教育としては、小学6年生の社会科や、中学社会科の公民的分野で、民主政治や政治参加、法律や経済の仕組み、国民としての権利や義務について学習している。

広い意味でのシチズンシップ教育としては、学校教育活動全般を通して生きる力を育む教育やキャリア教育を推進している。

※シチズンシップ

市民権。

※シチズンシップ教育  
他人を尊重しながら、市民として社会に参加し、その役割を果たせるように人々を教育すること。

### その他の質問

Q コロナ後遺症へのケアを図れ。

A 県や医療機関と連携し、協力支援していきたい。

# サークル紹介 第49回

## ふれあひかるたクラブ



代表 **西尾 修一** にしお しゅういち

技です。年齢性別はごつた混ぜで試合ができるのも魅力の一つです。興味のある方は是非一度のぞいてみて下さいね。

### 《ミニインタビュー》

**Q** これからどんな町になつてほしいですか？

小学校の一年生なのに1時間を超えて集中するなんて！と、初めて見られた方がびっくりされることも多いです。

**A** 交通アクセスの良さ、豊かな自然など、津幡町の良いところを活かして、これからも住み良い町であつて欲しいと思います。

**Q** 津幡町の好きなスポーツはどこですか？

**A** 図書館、児童センター、こども科学館など、子ども達が楽しく学ぶことができる文化会館シグナスです。

### ◆活動場所と時間

中条公民館  
毎週土曜日

13時30分～17時

### ◆連絡先

☎2888-3056  
(西尾)

# ザ・ロード・オブ議会改革

議会が抱える課題として、定数割れや無投票の選挙区の増加が挙げられ、議員のなり手不足が深刻となっている。当町議会でも同様であり、解決に向けた議論を進めている。

議会改革検討特別委員会が中心となり、選挙への立候補を阻む制度上の問題、議会不信の払拭、住民との情報共有、議員報酬のあり方、女性議員や若者の参画の必要性など、あらゆる観点から検討し解決の糸口を探っているが、多様な人材の参画を実現するには、さらにもう一歩踏み込むことが必要であると理解している。

当委員会では、なり手不足問題を継続して検討課題とし、こども議会、女性議会、政策サポーター制度等を実施している先進議会の視察研修や、住民との意見交換の場を設け、さらに研さんを重ね、当町議会ですることから順次進めていきたい。

(議会改革検討特別委員会)



▲石川中央都市圏議会連絡会行政課題研究会

## 議会傍聴のお知らせ

3月会議は、3月4日(金)10時からの予定です。

### ■受付日時

提案理由の説明

3月4日(金)午前9時～

町政一般質問

3月7日(月)午前9時～

### ■受付場所

役場庁舎4階 傍聴ロビー

◎日程は変更になる可能性がありますので、詳しくは町議会ホームページをご覧ください。

(問合せ) 議会事務局  
TEL 288-6410

## 市町村議会議員

総務大臣感謝状被贈呈者

(在職35年以上)

河上 孝夫 議員



## 表紙の題字は

英田小学校6年  
藤本茉優さんの作品です。



英田小学校のいいところは、誰にでも大きな声であいさつができることです。また、笑顔であいさつできる人もいます。これからも笑顔あふれる英田小学校にしていきたいです。

議会だよりの感想をお寄せください！



議会メールアドレス